

山梨大学(医病)外来診療棟通院治療センター改修工事

質疑に対する回答について

No	図面番号	質疑事項	No	回答
1		解体時ブレーカ等音出し振動作業は、時間外としますがその他内装解体は、平日作業と考えて宜しいでしょうか。	1	監督職員と協議とします。
2		資材及び解体材搬出入経路をご指示ください。また解体材搬出は、平日作業と考えてよろしいでしょうか。	2	現場説明図に追記。 搬出は監督職員と協議とします。
3	A-21	バスボックスの参考メカをご指示ください。	3	下記メーカー同等品以上とします。 ・エアウォーター防災(株) ・(株)関東日立 ・日本医科器械製作所
4		改修工事の際、内部備品等の移動や復旧は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	4	宜しいです。
5		廊下部分に設置する仮囲いは(LGS+PB12.5両面)で宜しいでしょうか。また、範囲ですが、中央診療棟廊下のみにて、宜しいでしょうか。	5	宜しいです。
6	A-21	化学療法剤調整室床排水目皿は、建築工事範囲に入りますか。	6	含みます。
7	A-1,A-9	RC壁開口補強2~5ですが、設置高さがFLより、3000~3800の為、解体工事及び、補強躯体工事時に、外部足場が必要だと思われませんが(2~4は、中央診療棟建物間、5は、下部ドライエリア、其々干渉の為)設置可能でしょうか。	7	可能です。(1通りの外壁間有効寸法は1300程度) また別途工事用地範囲のため事前に監督職員と協議が必要となります。
8	A-6,8	E通りのアルミサッシ撤去新設及び、開口閉塞躯体工事、外壁上工事において、(外壁塗装範囲等含め)外部足場が必要だと思われませんが、設置可能でしょうか。	8	可能です。また別途工事用地範囲のため事前に監督職員と協議が必要となります。
9	A-6,8,9	外壁塗装仕上げ範囲ですが、E通り外壁全面ではなく、アルミサッシ新設廻りのみとして、考えて宜しいでしょうか。(1,4通り外壁は無し、E通りは既存面と分ける)	9	宜しいです。
10	A-9,27	RC壁開口補強1~5ですが、配管開口寸法+200を含め解体後、補強+四方グラウト圧入を、必要寸法まで行う施工として、考えて宜しいでしょうか。(四方躯体打継ぎとして)	10	宜しいです。
11	A-8	E通りのアルミサッシ撤去新設の開口閉塞躯体工事において、上部閉塞は、H200程度の為グラウト圧入として宜しいでしょうか。	11	宜しいです。
12	A-6	化学療法剤調整室の床防水仕上げですが、床排水目皿に対して水勾配が必要でしょうか、必要な場合、モルタル30程度を打設する事が可能でしょうか。(新設SD3床取合い)	12	水勾配は必要となります。 SD3下端はFL+15程度としています。
13	A-6	耐火間仕切り範囲ですが、壁①凡例通りにて宜しいでしょうか。	13	宜しいです。
14	A-6	C通りの既存RC部分において、既存枠LSD2残置となりますが、枠内に新設バスボックスを納める考えで宜しいでしょうか。	14	宜しいです。
15	A-5,6	仮間仕切りですが、外来棟診察室側にて、閉塞工事等がございますが、設置を行いますか、また、設置の場合は、範囲及び時期をご指示ください。	15	整形外科診察室は、平日診察室として使用するため閉塞作業は土日祝日のみの作業となります。簡易間仕切り程度とします。
16	A-5	心臓リハビリテーション室の既存床ですが、合成ゴム系テラゾーと9となっております、撤去後の床調整ですが、補修程度にて宜しいでしょうか。	16	宜しいです。
17	特-5	石綿含有建材の除去工事において、事前の建材含有調査を行いますか。	17	プラスターとモルタル面で行います。

